

## 25 職員におけるインフルエンザワクチン予防接種率

医療機関を受診する患者は、免疫力が低下していることが多いため、病院職員は自身が感染症から身を守るとともに病原体を媒介させないことが必要です。

接種率が高いほど、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できます。

### <指標定義>

分子	インフルエンザワクチンを予防接種した職員数
分母	職員数
調査期間	年1回

	12月
分子	771
分母	895
割合	86.15%
接種していない	13.85%
全国平均	90.71%

